

絵画 ★年少組「おおきくなったよ」

「まる〇」が描けるようになって、顔の表現が上手になってきました。ですが、体は認識があっても、まだ画面に表れることが少なかったので、自分の体を触ったりぬいぐるみを見たりして、肩やおしりを意識して手や足を描き、体を表現してみました。

墨と絵筆を使って描いたダイナミックな線はシンプルですが、力強く生き生きとした表現がとっても魅力的な1枚になりました。バックの色は空や草、太陽やお花、お芋の色だよと話すと、「〇〇やった！」と元気一杯過ごしてきたいろんな行事を思い出していました。子どもたちと1年を振り返り成長したことを喜びながら、楽しく塗ることが出来ました。



作品 ♪作品『小さな世界』

絵画で人の体を描くことが出来たのを生かし、今度は立体にしてみようとお友だちを沢山作りました。

ハサミやのりが使えるようになり、セロテープもようやく自分で切れるようになったので、初めて自由制作に挑戦しました。

初めはどうしていいか分からず、材料の廃品を眺めていた子も、3体、4体と作るうちに制作への意欲も高まり、面白い作品が出来てきました。よく見ると、濃いキャラクターもいて笑えます。小さなアイデアもかわいらしく、一生懸命くっつけたセロテープの跡のひとつひとつがとても愛おしいです。

子どもたちが「小さな世界」の歌を気に入ってよく歌っています。「どの国でも近くにいる友だちを大切に作る気持ちは同じなんだよ」と話しながら、土台を地球にして飾ってみました。

ぜひ、作品を手にとってお子さんとおしゃべりしてみてくださいね。

